

〈基本目標Ⅱ 男女の人権の尊重〉

施策の基本的方向 1. 異性に対する暴力の根絶

施策の内容(1) 配偶者などからの暴力防止に関する意識啓発と被害者への支援

資料3

事業番号	事業名		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	現状と課題	評価	評価の理由	担当課
	事業内容	指標	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値		今後の方向性		
10	暴力防止に関する意識啓発		2	2	2	2	2	○各種啓発チラシを窓口に置き来庁者に対して情報提供を行った。 ○町新採用職員に対して、研修の中でDVに関する講義を行い意識啓発に努めた。 ・平成24年度は、2市1町広域連携のなかでDV防止に向けて啓発チラシを作成予定。 今後は、広報紙やホームページにも情報発信をし、意識啓発を行う必要がある。	B	広報紙、ホームページでの啓発は実施できなかったが、町職員への研修の実施は、今後、町民に対する意識啓発につながるものなので効果的な手法と考える。	町民課
	広報紙等を通じてDVに関する情報発信を行い、暴力防止に関する意識啓発を行います。	広報紙、ホームページでの啓発回数(回)	0						1		
11	DV等に関する相談や関係機関との連携		5	5	5	5	5	○平成23年度 関係機関との担当者会議 1回 ○町で相談を受けた場合には、茅ヶ崎保健福祉事務所と連携しながら進めている。 今後は、会議での情報交換にかぎらず、様々な場所で意見交換などできるよう検討する必要がある。	B	関係機関と連携を図ることにより、被害者支援が円滑に行われている。	町民課
	関係機関と連携しながらDV等に関する相談を受けるとともに、緊急一時保護事業に関する協定に基づき、DV被害者の緊急一時保護に向けた支援を行います。	関係機関との情報交換機会の回数(回)	1						1		

施策の内容（２）セクシュアル・ハラスメント防止対策の推進

事業番号	事業名		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	現状と課題	評価	評価の理由	担当課
	事業内容	指標	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値		今後の方向性		
12	町役場におけるセクハラ防止体制の充実	相談と処分の件数（件）	0	0	0	0	0	セクシュアル・ハラスメントの防止及び相談体制について庁内周知を行った。定期的な周知により、抑止力とする。	A	目標を達成している。	総務課
	町職員間におけるセクシュアル・ハラスメントの根絶と、相談体制の充実を図ります。		0	/	/	/	/		2		
13	セクハラ防止に関する啓発や各種相談窓口の情報提供	広報紙、ホームページでの啓発回数（回）	2	2	2	2	2	広報紙・ホームページでの啓発は未実施。相談者には相談窓口の情報提供を行う。また、啓発はどのように実施していくのか検討の必要がある。	C	広報紙、ホームページでの啓発ができていないため。	町民課
	広報紙などを活用し、セクシュアル・ハラスメント防止に関する啓発や関係機関における各種相談窓口の情報提供を行います。		0	/	/	/	/		3		

施策の基本的方向 2. 人権尊重のための対策

施策の内容（１）人権侵害に関する支援

事業番号	事業名		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	現状と課題	評価	評価の理由	担当課
	事業内容	指標	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値		今後の方向性		
14	各種相談の実施や人権に関する情報提供	街頭での人権啓発活動回数（回）	3	3	4	4	4	○特設人権相談及び街頭啓発 6月・12月実施 ○人権フェスタinさむかわ 10月実施 ○産業まつりでの人権啓発 11月実施 ○人権相談 月2回実施 今後も人権啓発については、啓発機会の増加及び手法の工夫が必要と考える。	A	講演会や街頭啓発などにより、町民への意識啓発が図れた。	町民課
	人権相談など各種相談を実施し、関係機関との連携を図ります。また、人権に関する様々な情報提供を行うとともに、街頭での啓発活動などを通じて町民への意識啓発を行います。		6	/	/	/	/		1		

施策の基本的方向 3. 生涯を通じた心身の健康づくりへの支援
 施策の内容(1) 男女の心とからだの健康づくりへの支援

事業番号	事業名		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	現状と課題	評価	担当課	
	事業内容	指標	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値		今後の方向性		
			実績	実績	実績	実績	実績				
15	成人健康相談事業	相談の実施回数(回)	50	50	50	50	50	開催回数60回、相談人数126人 ライフスタイルの多様化に伴い、相談内容も多様化・複雑化している。 様々な相談に対応できるよう職員のスキルアップ研修に参加したいが、業務が忙しく難しい。	A	目標を達成した。	健康課
	生活習慣病予防や健康維持・増進のための相談を実施し、町民の健康づくりを支援します。		60	/	/	/	/		1		
16	心とからだに関する講座の開催	セミナー参加延べ人数(人)	280	280	280	280	280	「ヨガセミナー」は、開催4回(2コース×2回)、参加延べ人数207人と好評。 「休養と心のセミナー」は開催2回(1コース×2回)で延べ人数87人。 心身の健康維持増進に役立っているが、「休養と心のセミナー」は委託事業で予算上厳しかったので、「健康普及講座」で、報償費講師謝礼に変更し、予算のスリム化をはかる。 女性に比べ男性の参加が少ない傾向にある。男性にも参加しやすい講座名にする工夫や、内容の検討が必要と考える。	A	目標を達成した。	健康課
	「ヨガセミナー」「休養と心のセミナー」など、心身の健康維持・増進を目的とした講座を開催します。		294	/	/	/	/		3		
17	父親・母親教室の開催	参加者の満足度(%)	100	100	100	100	100	開催回数20回(4コース×5日)参加者実数妊婦88人(延べ340人)夫63人(延べ79人) 今後は働く妊婦が参加しやすい体制づくりが必要。	A	ほとんどの参加者が100%の評価であるが、一部の参加者は「仲間ができなかった」「やってみなければわからない」などの理由から100%をつけない人がいる。	健康課
	初妊婦とそのパートナーを対象に、妊娠・出産・育児や家庭づくり等についての知識の普及と意識の啓発を図ります。		95	/	/	/	/		1		
18	母子訪問指導事業	母子訪問合計件数(件)	900	900	900	900	900	妊婦7人産婦285人新生児32人乳児259人幼児167人その他203人 訪問は産後2か月以内の時期にしたいが、超えることがある。 また、乳児家庭全戸訪問事業(こんには赤ちゃん事業)が平成23年10月から開始され、生後4ヶ月までの新生児乳児への訪問を重点的に行っている。今後も、子どもと養育者の心と体の健康づくりを推進していく。	A	目標を達成した。	健康課
	乳幼児を育てている家庭を訪問し、育児状況の確認とともに、子供と養育者の心とからだの健康づくりへの助言等を行います。		954	/	/	/	/		1		

事業番号	事業名		23年度 目標値	24年度 目標値	25年度 目標値	26年度 目標値	27年度 目標値	現状と課題	評価	評価の理由	担当課
	事業内容	指標	実績	実績	実績	実績	実績		今後の方向性		
19	母子健康相談事業（7か月児相談2歳児歯科相談）		65	70	75	80	85	開催回数12回7か月児相談328人 2歳児歯科相談216人 事業の周知を徹底すると共に、今後も、乳幼児の成長発達を確認し、保護者の育児不安の解消を図れるよう努める。	A	目標を達成した。	健康課
	来所による相談事業の開催を通じて、乳幼児を育てる家庭の、子どもと養育者の心とからだの健康づくりを支援します。	来所率（%）	70	/	/	/	/		1		
20	スポーツ教室の開催		81	162	189	216	243	弓道教室全8回14人、 テニス教室前期全6回22人、 テニス教室後期全6回25人、 親子テニス教室全1回10人、 卓球教室全4回13人、 親子サッカー教室全1回56人、 ボルダリング親子体験教室全1回10人 スポーツ・レクリエーションに親しむ町民がさらに増えるような教室を開催する。	A	目標を達成した。	スポーツ振興課
	心とからだの健康づくりの役割を担うスポーツ・レクリエーションに多くの町民が親しめる機会として、初心者向けの教室を開催します。	教室への参加者数（人）	150	/	/	/	/		3		
21	スポーツ大会の開催		1,200	1,260	1,320	1,380	1,450	第54回8市2郡親善陸上競技大会13人、 第34回寒川町レクリエーションフェスティバル 295人、 第17回寒川町武道フェスティバル329人、 第6回かながわ駅伝競走大会11人、 2011さむかわスポーツデイ663人 町民がやりがいを感じ、継続的にスポーツ・レクリエーション大会に参加できる大会を目指し、また、周知を徹底する。 2011さむかわスポーツデイにおいて保育ボランティアを実施した。今後も幼児を持つ保護者が参加しやすいように配慮する。	A	目標を達成した。	スポーツ振興課
	町民がやりがいを感じたり目標設定しながら、継続的に健康づくりのためのスポーツ・レクリエーション活動に取り組めるよう、スポーツやレクリエーションの大会を開催します。	大会への参加者数（人）	1,311	/	/	/	/		1		
22	公民館講座の開催		7,000	7,050	7,100	7,150	7,200	家庭教育学級11/20,23,27 12/4 計36人 メンズクッキング教室12/4、12人など6,982人参加 料理教室は毎回一定の参加者があり、食に関する興味の高さを現している。今後も、健康につながる料理教室を開催する。	B	目標は達成した。	公民館
	公民館講座を通じて健康に対する意識付けを図るなど、町民の健康づくりを支援します。	講座の参加者数（人）	6,982	/	/	/	/		2		

施策の内容（２）性の尊重に関する意識啓発

事業番号	事業名		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	現状と課題	評価	評価の理由	担当課
	事業内容	指標	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値		今後の方向性		
23	父親・母親教室の開催（再掲）	参加者の満足度（％）	100	100	100	100	100	開催回数20回（4コース×5日）参加者実数妊婦88人（延べ340人）夫63人（延べ79人） 今後は働く妊婦が参加しやすい体制づくりが必要。	A	ほとんどの参加者が100%の評価であるが、一部の参加者は「仲間ができなかった」「やってみなければわからない」などの理由から100%をつけない人がいる。	健康課
	妊娠・出産・育児や家庭づくり等についての講座を通じて、お互いの性を尊重することの意識啓発を図ります。		95						1		

施策の内容（３）性教育の充実

事業番号	事業名		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	現状と課題	評価	評価の理由	担当課
	事業内容	指標	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値		今後の方向性		
24	母子健康相談事業	広報紙での周知回数（回）	1	1	1	1	1	その都度対応しているが、何度も同様の内容での相談がある。	A	目標を達成した。	健康課
	性に関する相談について、電話等で相談に対応するとともに、関係機関が実施する相談事業などの情報を提供します。		1						1		
25	「生きる力」の育成事業	性教育実施時間数（時間）	10	10	10	10	10	各小・中学校において、保健体育や道徳の授業を中心に、発達段階に応じた性教育を推進した。今後とも、性教育の重要性を周知し、適切な教育活動を展開したい。	A	性教育は、今日、さまざまな面で、重要性を増している。引き続き、各校の実状に応じつつ、適切に推進する必要がある。	学校教育課
	教科や道徳の時間、総合的な学習の時間等を通して、性教育を推進します。		10						2		
推進協議会記入欄		【基本目標Ⅱ 男女の人権の尊重】									